

奈弓連だより

通巻 204 号

平成 31 年 2 月号

発行 奈良県弓道連盟

会長 西中 正

編集担当 野尻賢司 山本悦子

連絡先 : henshu@narakyudo.jp

百射会

男子:山口選手、女子:奥戸選手が 1 位に

百射会が 1 月 20 日(日)に橿原公苑弓道場において開催され、男子が 27 名、女子が 21 名参加されました。当日は寒さも和らぎ穏やかな日でした。百射会は、近的競技で参加者全員が百射完射を目標として行うものですが、今年も時間の都合上百射引くことが出来ず 80 射となりました。結果は次の通りです。

男子の部	完射21名			
1 位	山口 亮二	(生駒)	71 中	
2 位	新子 修平	(五條)	60 中	
3 位	山城 庸平	(五條)	53 中	

女子の部	完射 11 名			
1 位	奥戸 由美	(郡山)	52 中	
2 位	榎田 容子	(橿原)	49 中	
3 位	土谷 ひろみ	(奈良)	38 中	
	東中 千佳	(橿原)	38 中	(競技部 西田ゆり)

第 3 回中堅層特別講習会

学んだことを日頃の練習で行い続けることが大切

1 月 14 日、橿原公苑弓道場にて第 3 回中堅層特別講習会が開催されました。主任講師：西浦副会長、講師：野尻先生、山本先生、受講生が 19 名でした。

開講式では西中会長および西浦主任講師より「講習会で学んだことを日頃の練習で行い続けることが大切」という挨拶がありました。

始めに講師、指導部による持的射礼の模範演武を行った後、受講生代表による射礼の研修が行われました。第 1 回、第 2 回でも受講生による射礼の時間が設けられており、今回の講習会で参加者全員が射礼を行いました。

射礼研修に続き、相互の射技研修を行いました。研修では受講生同士で積極的な意見交換がなされ、活発な雰囲気となりましたが、途中西浦主任講師より「見る側が自分の私見を述べたり指導を行ったりしてしまっている。指導ではなく射手の状態を指摘するように」との注意が入りました。相互研修では射手の鏡となって見たままを指摘することが大切ですが、つい自分の意見を言うってしまうのは自分自身も心当たりがあることで、相互研修の難しさを感じました。

昇段おめでとうございます

2 月 11 日に名古屋市の日本ガイシスポーツプラザ弓道場で開催された【名古屋】定期中央審査会において、次の方が六段に合格されました。

松村 由喜子 (奈良支部)

中井 達男 (奈良支部)

おめでとうございます。

(事務局)

午後からは講師の指導による射技研修を行いました。受講生は講師 3 名当たり約 30 分、途中で休憩を挟みつつ 3 名の講師で合計 2 時間行われました。その後、今回の講習の最後ということで仕上げ行射を行い日程が終了しました。

閉講式では西浦主任講師より「講習会で教わったことを続けて行って欲しい」、西中会長より「相互研修の雰囲気は良かったが、矢取り等で無駄が多かった。例えば矢取りの時第二介添の練習をする等工夫稽古をするように」との講評があり、日頃の練習の課題をいただいで今年度の中堅層特別講習会は全日程を終えました。



相互の射技研修を行う受講生たち

(指導部 佐藤 峻)

檀原神宮建国記念奉祝行事

小笠原の伝統に則り、墓目の儀・百々手式を奉納

1月27日、小笠原ご宗家・若先生をお迎えし、檀原神宮前庭において墓目の儀・百々手式の奉納を執行しました。当日早朝に檀原神宮の防火訓練が行われており、設営時には消防自動車も残っており水溜りを避けて的を掛けなければなりません。

時折強い風が吹く場面もありましたが天候に恵まれ、日記控えに西中正会長、的奉行控えに阪中計夫理事はじめ連盟会員の皆様にご参加いただき、近畿地域の小笠原門人と総勢48名でのご奉仕となりました。

若先生による「墓目の儀」に続いて、前弓射手8名、中弓射手8名、後弓射手8名で「百々手式」による奉射を行いました。

この行事は、昭和42年に建国記念日が制定されたのを機に執行されており、本来は、2月11日に奉納されるものですが、広い場所が必要なこと、参拝者が多く危険があることから、一足早く執行されています。

昭和42年当時は、奈良県弓道連盟会員はほとんど小笠原に入門しており、小笠原行事として執行されたそうです。以来、近畿をはじめ三重、愛知、岐阜、徳島の門人も参加する行事として現在に至っています。奈良県弓道連盟としても、この伝統行事を引き継いでいくために、門人以外の多くの人たちにもお手伝いをいただいております。これからも連盟会員の皆様のご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。



華やかな装束が映える百々手式

(奈良支部 深田紀美子)

第47回奈良市武道寒稽古会・参禅会 早朝の冷気の中、集中して弓を引く

1月19日(土)・20日(日)の2日間、ならでん(奈良市)弓道場において、「一般財団法人 奈良市総合財団」主催の寒稽古が行われました。

午前5時30分から準備・受付、6時から7時まで5人立ち・一手・座射・競技の間合いで稽古を行いました。初日は開会式の後、各自6射、2日目も各自6射になりました。

今年は、例年ほど寒さは厳しくなかったのですが、

射位に入ると明け方の冷たく張りつめた空気が心地よく、集中して稽古することができました。終了後には、みんなで善哉をおいしくいただき、暖まりました。

参加者は、1日目・9名、2日目・18名でした。中高生教室の中学生も参加してくれました。7月には土用稽古もあります。早起きして弓を引くのは気持ちいいですよ。次回はもっと多くの方に参加してほしいと思います。



冷たく張りつめた空気の中、弓を引く参加者

(奈良支部 深田紀美子)

第48回近畿教職員弓道大会

県代表は団体・個人、男女とも優秀な成績を収める

2月11日、県教育委員会の共催名義とともに、(公財)全弓連、近畿地域連合会、近畿高体連専門部の後援を受け本年度も檀原公苑弓道場を会場に、奈良県教職員弓道連盟が主管となり標記大会を開催しました。

天候は曇天で肌寒い一日となりましたが、近畿各府県から67名の先生方が参集され、12射での的中合計数を競いました。団体の部では奈良県B(矢野、中西、奥田)が的中総数22本となり、大阪Aとの同中競射となりました。競射2回目で奈良Bの優勝が決まりました。また、女子団体の部でも奈良(小西、明崎)が11中で2位となりました。

個人の部においても本県の奥田選手が11中となり、同数の大阪府の選手との射詰競射となり、6本目を制しての優勝でした。女子の部では奈良市所属で大阪勤務の坂本選手が8中で2位に入賞されています。来年も檀原での再会を楽しみに解散しました。

(教職員 土谷尚敬)

奈良県高等学校新人大会兼学年別弓道大会 西部地区11校、東部地区10校が参加

平成30年度奈良県高等学校新人大会兼学年別弓道大会が檀原公苑弓道場で、西部地区は2月2日に、東部地区は2月3日に開催されました。競技は各自4射・チーム12射で競われました。結果は次頁の通りです。

西部地区(平成31年2月2日 開催)

参加校: 西の京・登美ヶ丘・奈良北・法隆寺国際・
西和清陵・橿原・王寺工業・高田商業・青翔・
五條・奈良高専

1年男子団体

- 1位 橿原C (川添、松岡、大津) 8中
- 2位 奈良北A (山口、福本、新山) 5中
- 3位 王寺工業A (坂上、板垣、田原) 5中

1年男子個人

- 1位 松岡 賢(橿原) 2位 玉手 山座(登美ヶ丘)
- 3位 橋田 光(登美ヶ丘)

1年女子団体

- 1位 五條A (今西、喜多、北浦) 7中
- 2位 高田商業A (廣田、竹原) 4中
- 3位 橿原B (池田、平松、奥田) 4中

1年女子個人

- 1位 北浦 有希(五條) 2位 竹原 見幸(高田商業)
- 3位 山口 いち(五條)



左:1年男子団体の入賞者、右:1年女子団体の入賞者

2年男子団体

- 1位 西の京B (窪内、福永、佐谷) 8中
- 2位 五條A (尾崎、山口、坂上) 7中
- 3位 橿原C (尾井、平田、辻井) 6中

2年男子個人

- 1位 広沢 魁一(登美ヶ丘) 2位 大原 功平(橿原)
- 3位 窪内 蒔恩(西の京)

2年女子団体

- 1位 奈良北B (長山、遠山、鶴野) 7中
- 2位 西の京B (奥山、原、森田) 6中
- 3位 西の京A (水野、岡田、竹谷、道端) 4中

2年女子個人

- 1位 長山 萌々花(奈良北) 2位 山村 有依(奈良北)
- 3位 奥山 琳果 (西の京)



左:2年男子団体の入賞者、右:2年女子団体の入賞者

3年男子団体

- 1位 奈良高専A (米田、松村、吉村、辻本) 8中
- 2位 西の京A (清水、花田) 3中
- 3位 法隆寺国際B (堀内、前川) 2中

3年男子個人

- 1位 吉村 勇人(奈良高専) 2位 松村尚汰(奈良高専)
- 3位 高橋 優介(橿原)

3年女子団体

- 1位 奈良高専A (日比、栗原、木下) 7中
- 2位 西和清陵A (上田、岡、尾崎) 5中
- 3位 登美ヶ丘A (宮園、森川、和泉) 4中

3年女子個人

- 1位 岡村優里香(西和清陵) 2位 森川奈保子(登美ヶ丘)
- 3位 日比 二菜 (奈良高専)



左:3年男子団体の入賞者、右:3年女子団体の入賞者

東部地区(平成31年2月3日 開催)

参加校: 奈良・平城・奈良大附属・郡山・磯城野・
畝傍・桜井・橿原学院・榛生昇陽・大宇陀

1年男子団体

- 1位 平城A (井岡、植、松尾) 6中
- 2位 奈良D (竹中、鈴木、岸本) 6中
- 3位 桜井A (久保、福井、岡本、田中) 5中

1年男子個人

- 1位 岸本 寛矢(奈良) 2位 植西 颯平(平城)
- 3位 堀内 祐貴(奈良)

1年女子団体

- 1位 畝傍A (三浦、綿井、大枝) 8中
- 2位 郡山A (落合、北口、北川) 8中
- 3位 奈良B (大津、松村、中野) 7中

1年女子個人

- 1位 大枝 里奈 (畝傍) 2位 大津 彩日香(奈良)
- 3位 吉本 凜香 (平城)



左:1年男子団体の入賞者、右:1年女子団体の入賞者

2年男子団体

- 1位 郡山A (鈴木、立花、久田) 8中
2位 榛生昇陽A(城本、中島、乾、中辻) 6中
3位 平城A (久保田、村井、大鎌) 6中

2年男子個人

- 1位 久保田 直樹(平城) 2位 立花 昂基(郡山)
3位 吉村 和希(奈良)

2年女子団体

- 1位 郡山A (古内、光井、植木) 10中
2位 桜井B (三井、岩本、小西) 8中
3位 桜井A (西尾、福永、村井) 7中

2年女子個人

- 1位 古内 羽衣(郡山) 2位 福永 裕香(桜井)
3位 植木 鈴華(郡山)



左:2年男子団体の入賞者、右:2年女子団体の入賞者

3年男子団体

- 1位 平城A (足立、廣田) 5中
2位 榛生昇陽A (白井、常岡、鍵谷) 5中
3位 磯城野A (林、池田、馬場) 5中

3年男子個人

- 1位 足立 拓馬(平城) 2位 常岡 克史(榛生昇陽)
3位 馬場 魁斗(磯城野)

3年女子団体

- 1位 磯城野A (村尾、西澤、口野) 4中
2位 平城A (永野、小川、藤井) 3中
3位 なし

3年女子個人

- 1位 村尾 優(磯城野) 2位 小川 愛佳(平城)
3位 藤井 ひなた(平城)



左:3年男子団体の入賞者、右:3年女子団体の入賞者

(高体連 藤村 佳照)

第5回近畿中学生弓道錬成大会

奈良県は団体・個人、男女とも入賞

1月27日、大阪城弓道場で第5回近畿中学生弓道錬成大会が開催されました。近畿地区の24団体の中学生173名の参加がありました。5中以上で決勝に残った生徒は男子3名、女子5名、計8名でした。

団体戦は各自四矢2回8射、総的中数で順位を決定。個人戦は団体戦の各個人の成績を予選の成績とし、5中以上の中した者が決勝進出とした。奈良県で入賞したのは以下の通りです。

個人戦

男子 2位 西尾 憲太(橿原中)

女子 3位 浅田 瑠菜(橿原中)



個人戦、男子2位西尾選手、女子3位浅田選手

団体戦

男子 2位 橿原A(西尾、多田、田中)

女子 2位 大成A(松尾、松田、植木)

3位 橿原B(古岡、浅田、武村)



左:団体戦男子2位 橿原Aチーム、

右:後列左、団体戦女子3位橿原Bチーム、後列右 2位大成Aチーム (中体連 中前芳一)

編 | 集 | 後 | 記

私が弓道で最も気に入っている言葉のひとつに「猫にでもみてもらえ」があります。一人稽古を戒めており、フィードバックを受けることの大切さを教えています。中堅層特別講習会報告の中でも相互研修の重要性について言及されています。

よく「射即人生」という言葉が語られますが、「猫にでもみてもらう」姿勢を日常生活にも生かす努力をすることが、この「射即人生」につながると考えています。でも、「あなたの意見を聞こうとしないね。」と配偶者から指摘を受けることがまだまだ多い毎日です。 編集担当 野尻賢司